

## 新加納防犯パトロール隊（各務原市）

本年4月に発足した各務原市の防犯ボランティア団体「新加納防犯パトロール隊」をご紹介します。

- 結成年月 平成27年4月
- 活動人数 39人
- 活動エリア 各務原市那加新加納地区



結団式の様子

▼代表の 伊藤 邦雄 さんにお伺いしました。

### 【活動を始めたきっかけ】

新加納地区においては、大型ショッピングセンターの開設以来、車両や人通りが急激に増加しました。昨年秋には強盗事件が発生し、新加納駅及びショッピングセンター周辺では自転車盗難、車上狙い、畑の野菜盗難が多発して地域住民の生活を脅かすようになりました。また、地震や風災害等の防災体制も十分ではありません。そこで、自治会では4名の防災推進員が中心となり、既存団体（新加納消防隊、まちづくり会、シニアクラブ、あいの会等）と協議したところ、一致団結し、地域住民が安心して暮らせるまちづくりのため有志を募り、夜間に新加納地区全域の防犯パトロールを行うことを決めました。

### 【主な活動】

- ・年間を通して、新加納地区を夜間帯に徒歩でパトロールする。
- ・新加納地区ふれあいセンターを起点とし、4部隊に分けて、毎週4回以上徒歩で1時間程巡回する。
- ・防犯・防災・交通安全の知識向上のため、本部役員は県や市が主催する各種講習会に参加し、総会等でフィードバックする。

### 【活動において工夫している点】

39名の隊員が毎月最低1回は出動できるように、1カ月前には巡回日を設定し全隊員に通知します。また、急な欠員者に備えて、本部役員が予備隊員として常に2名以上出動するようにしています。

出動日は新加納地区ふれあいセンターに出動隊員全員を集結させ、『点呼・装備の確認・順路の確認・注意事項』を本部役員が行い、4部隊を一斉に出動させます。

帰着後は各部隊にパトロール日誌を記入させ、4部隊がそろったところで各部隊より巡回報告をさせます。問題点があれば、全員で意見交換をします。また、地域のニュースなどの雑談をして、隊員相互の親睦を図っています。

### 【活動して感じたこと】

まだ活動を始めてから間がないことから、パトロール中に大きな出来事はありませんが、小さな出来事にも細心の注意を払う対応を積み重ねることにより、「自分達の街は自分達で守る」意義が隊員に深まっていくように感じています。

また、巡回中に地域住民の方から挨拶をされるようになり、隊員の励みとなっています。

### 【今後の課題や目標】

- ・雨の日や防寒のための装備費など、経費の捻出が課題です。
- ・防犯パトロールを長年継続させるため、改善の会・講習会・総会を定期的に行います。
- ・ひとり暮らしの高齢者宅の見回りを加えたり、徘徊される方の保護なども積極的に行っていきたいと考えています。